記入上の注意点

令和6年9月
江戸川区

別記様式第3 (第6条関係)		取扱所属 ()	番 号 ()
東京都公安委員会 殿		令和 年 月 日	
① 緊急通行車両確認申出書			
② 申出者		住所	
		氏名	
③ 番号欄に表示されている番号	(記入例) 足立〇〇〇 そ 351 他5台(別紙のとおり)		
④ 車両の用途 (緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名)	☒ 災害対策基本法 []内は該当項目をプルダウンより選択。 ☐ 原子力災害法 ☐ 国民保護措置法		
⑤ 活動地域	(記入例) 23区内		
⑥ 車両の使用者	住所	() 局 番	
	氏名又は名称		
⑦ 緊急連絡先	住所	() 局 番	
	氏名		
⑧	☒ 災害対策基本法用 ☐ 原子力災害対策特別措置法用 ☐ 国民保護措置法用 備考		
備考 用紙は、日本産業規格A4とする。			

①緊急通行車両と緊急輸送車両(※)で様式が別なので注意。使用するのは緊急通行車両の様式。

②窓口で申請手続きをする人の名前を記載(誰でも申出者にはなれるが、代表取締役が一般的)。※窓口に来る人は名刺を持参すると受付がスムーズ。

③「別紙のとおり」のみはNG。少なくとも1台の番号は記入する。別紙の指定様式はない。

④協定内容に応じて選択。※災害時協定団体においては原則「災害対策基本法」

⑤区内に限定しなくてもよい。都外に倉庫を保有している等であれば「関東全域」や「全国一円」でも可。

⑥車検証に記載の会社名を記載。※車検証の文言通りに記載すること

⑦緊急通行車両について把握している部署名が望ましい。※担当者が都度変わる可能性があるため

⑧ ④で選択すると自動的にチェックが入る。

※○**緊急通行車両**…災害発生時に「災害対策基本法」「原子力災害対策特別措置法」「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」のいずれかの法律に基づいて緊急交通路が指定された場合に、それぞれの法律に規定される災害応急対策等を行うために、緊急通行車両としての確認申出を行い標章等の交付を受けることで緊急交通路を通行することができる。○**緊急輸送車両**…内閣総理大臣が気象庁長官から地震予知情報の報告を受け警戒宣言を発した時(災害発生前)に「大規模地震対策特別措置法」に基づいて緊急交通路が指定された場合に、この法律に規定される地震防災応急対策を行うために、緊急輸送車両としての確認申出を行い標章等の交付を受けることで、緊急交通路を通行することが出来る。